

# 毎月分配パッケージファンド (愛称:分配ファミリー)

追加型投信／内外／資産複合

## 交付運用報告書

(作成対象期間 2024年4月16日～2024年10月15日)

第222期(決算日 2024年5月14日) 第225期(決算日 2024年 8月14日)  
第223期(決算日 2024年6月14日) 第226期(決算日 2024年 9月17日)  
第224期(決算日 2024年7月16日) 第227期(決算日 2024年10月15日)

### 当作成期末

基準価額	7,598円
純資産総額	11,123百万円
騰落率	2.6%
分配金合計	120円

(注1) 以下本書において、基準価額及び分配金は1万口当たりで表記しています。

(注2) 騰落率は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

■口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ  
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

フリーダイヤル:0120-668001

(受付時間は営業日の午前9時～午後5時です。)

#### SMTAM投信関連情報サービス



お客様が指定されたファンドに関する情報(基準価額、レポート)や投資に関するコラム等をLINEでお知らせします。

※LINEご利用設定は、お客様のご判断でお願いします。

※サービスのご利用にあたっては、あらかじめ「SMTAM投信関連情報サービス利用規約」をご確認ください。

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。さて、当ファンドは、このたび、上記の決算を行いました。当ファンドは、外国債券と内外の株式への分散投資を行い、インカムゲインを確保しつつ、分散投資を行うことでリスクの低減に努め、投資信託財産の中長期的な成長をはかることを目指して運用を行いました。ここに期間中の運用状況についてご報告申しあげます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申しあげます。

### 三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

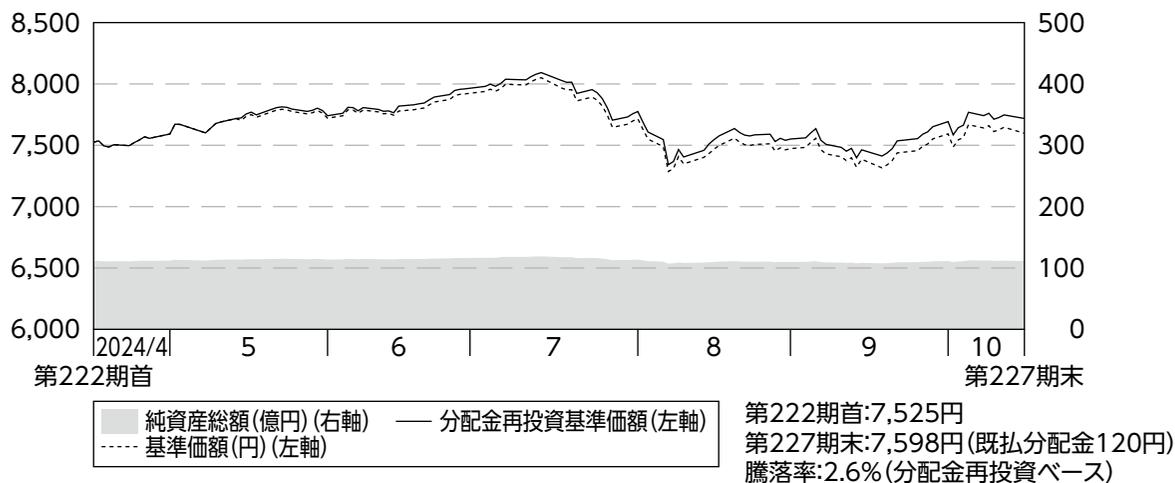
〒105-0011 東京都港区芝公園一丁目1番1号

ホームページ <https://www.smtam.jp/>

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)を電磁的方法によりご提供することを定めております。上記ホームページにアクセスし、「ファンド検索」等から、当ファンドのページを表示させることにより、運用報告書(全体版)を閲覧及びダウンロードすることができます。なお、ご請求いただいた場合には交付いたしますので、販売会社までお問い合わせください。

## 運用経過の説明

### 1 基準価額等の推移



(注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、2024年4月15日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

## 運用経過の説明

### 2 基準価額の主な変動要因

当作成期の基準価額(分配金再投資ベース)は上昇しました。円高・米ドル安の進行などが下落要因となったものの、欧米で長期金利が低下(価格は上昇)したことや、米経済のソフトランディング期待が高まったこと、中国で大規模な景気刺激策が発表されたことなどが上昇要因となりました。

組入ファンド	投資資産	基本組入比率	当作成対象期間末組入比率	騰落率
FOFs用外国債券オープン	先進国債券	20.0%	19.9%	1.8%
Global Multi Strategy - U.S. Municipal Bond Fund JPY Dividend Retail Class	先進国債券	15.0%	14.8%	2.2%
ピクテ・ユーロ・セレクト・インカム	先進国債券	15.0%	14.9%	1.3%
フランクリン・テンプレトン・オーストラリア毎月分配型ファンド	先進国債券	15.0%	14.9%	2.8%
ピクテ・ハイインカム・ソブリン・ファンド	新興国債券	15.0%	15.0%	2.8%
ピクテ・グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド	世界株式	10.0%	9.7%	15.4%
FOFs用日本株式インデックス・オープン	国内株式	10.0%	9.1%	△0.9%

(注1)ファンド名の「(適格機関投資家専用)」は省略しております。また、「ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド クラスSAM分配型受益証券」は「ピクテ・グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド」と表記しております。以下同様の表記をすることがあります。

(注2)比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

## 運用経過の説明

### 3 1万口当たりの費用明細

項目	当作成期		項目の概要
	(2024年4月16日~2024年10月15日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	33円	0.425%	(a) 信託報酬＝[期中の平均基準価額]×信託報酬率 期中の平均基準価額は7,669円です。 信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。 委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(投信会社)	(8)	(0.105)	
(販売会社)	(23)	(0.303)	
(受託会社)	(1)	(0.017)	
(b) 売買委託手数料	—	—	(b) 売買委託手数料＝ $\frac{[期中の売買委託手数料]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(—)	(—)	
(新株予約権証券)	(—)	(—)	
(オプション証券等)	(—)	(—)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)	
(投資信託証券)	(—)	(—)	
(商品)	(—)	(—)	
(先物・オプション)	(—)	(—)	
(c) 有価証券取引税	—	—	(c) 有価証券取引税＝ $\frac{[期中の有価証券取引税]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(—)	(—)	
(新株予約権証券)	(—)	(—)	
(オプション証券等)	(—)	(—)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)	
(公社債)	(—)	(—)	
(投資信託証券)	(—)	(—)	
(d) その他費用	0	0.003	(d) その他費用＝ $\frac{[期中のその他費用]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用
(保管費用)	(—)	(—)	
(監査費用)	(0)	(0.003)	
(その他)	(—)	(—)	
合計	33	0.428	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

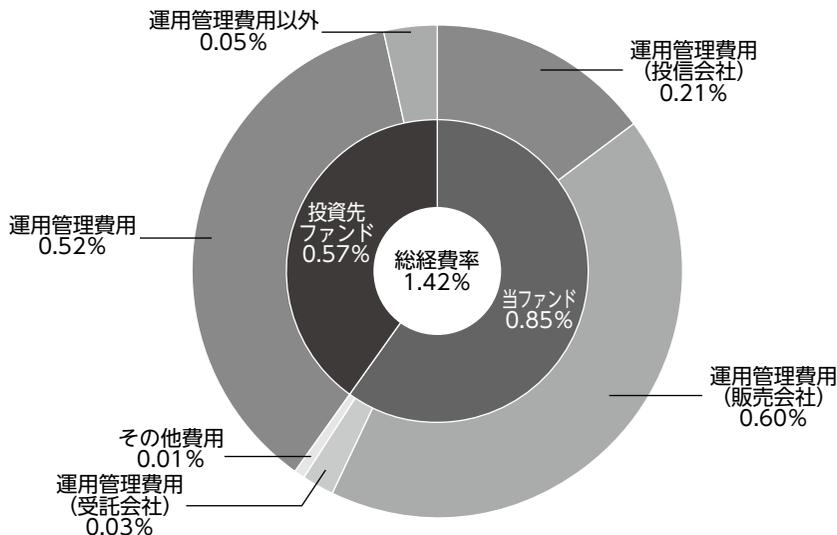
(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません(マザーファンドを除く)。当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示しております。

## 運用経過の説明

### <参考情報>

#### 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.42%です。



総経費率 (①+②+③)	1.42%
①当ファンドの費用の比率	0.85%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.52%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.05%

(注1)当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

(注5)当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6)当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

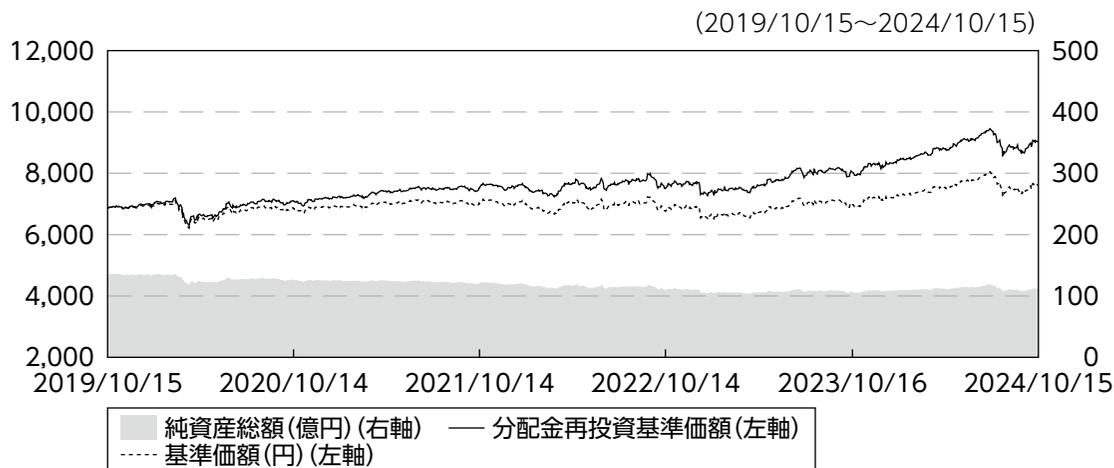
(注7)投資先ファンドの費用は投資先運用会社等から提供された入手可能なデータや情報を基に三井住友トラスト・アセットマネジメントが作成しています。

(注8)投資先ファンドの運用管理費用の比率は、各月末の投資先ファンドの保有比率に当該投資先ファンドの運用管理費率を乗じて算出した概算値を使用している場合があります。

(注9)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## 運用経過の説明

### 4 最近5年間の基準価額等の推移



(注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したもとして計算しております。

(注2) 分配金再投資基準価額は、2019年10月15日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

	2019年10月15日 決算日	2020年10月14日 決算日	2021年10月14日 決算日	2022年10月14日 決算日	2023年10月16日 決算日	2024年10月15日 決算日
基準価額 (円)	6,848	6,846	7,009	6,761	6,991	7,598
期間分配金合計(税引前) (円)	—	240	240	240	240	240
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	3.6	5.9	△0.2	7.1	12.2
純資産総額 (百万円)	13,517	12,617	12,060	10,974	10,656	11,123

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

### 5 投資環境

#### ○先進国債券市場

主要国の長期金利は、米国で雇用関連指標が労働市場の減速を示したほか物価指標の鈍化が続いたことからFRB(米連邦準備理事会)による利下げ期待が高まったことや、中東情勢の悪化懸念などを背景に、当作成期初から2024年9月中旬にかけて低下(価格は上昇)基調で推移しました。当作成期末にかけては、米国で雇用関連指標が上振れたことなどをを受けてFRBの大幅利下げに対する期待が後退し、長期金利は上昇(価格は下落)しました。

#### ○国内株式市場

当作成期初から2024年7月上旬にかけては、国内企業の底堅い業績や為替市場で円安・米ドル高が進んだことなどから国内株式市場は底堅く推移しました。その後、米当局による対中国への半導体規制強化の報道を受けて貿易摩擦の激化に対する懸念が高まったことや、円高・米ドル安を受けて外需企業を中心に業績の先行き不透明感が高まったことから下落しましたが、米国景気の悪化に対する懸念が後退したことや、中国の景気刺激策に対する期待の高まりなどをを受けて反発しました。

#### ○世界株式市場

中東情勢や米国の景気悪化懸念などから調整する局面もありましたが、米経済のソフトランディング期待が高まったことや、金融当局の政策金利見通しや発言、経済指標などをを受けて欧米の利下げに対する期待が高まったこと、中国で大規模な景気刺激策が発表されたことなどから、外国株式市場は上昇基調で推移しました。

#### ○新興国債券市場

米国国債と新興国債券の利回り格差(スプレッド)は、南アフリカやインドでの総選挙やメキシコの大統領選挙などの結果を受けて政治に対する不透明感が高まったことや、米国景気の悪化懸念が拡大要因となる局面もあったものの、中国で大規模な景気刺激策が発表されたことなどが縮小要因となり、前作成期末比でほぼ横ばいとなりました。スプレッドは横ばいとなったものの、米国金利が低下したことから、新興国債券市場は上昇しました。

### 6 当ファンドのポートフォリオ

#### ○当ファンド

下記の投資信託証券への投資を通じて外国の債券と内外の株式に分散投資し、インカムゲインを確保しつつ、投資信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行いました。

当作成期中、当ファンドは各投資信託証券に基本配分比率にしたがって投資を行いました。

#### ・FOFs用外国債券オープン

「外国債券インデックス マザーファンド」を通じて、日本を除く世界の主要国の公社債に投資し、インカムゲインを確保しつつ、海外の主要な債券市場の動きをとらえることを目指して運用を行いました。

#### ・Global Multi Strategy - U.S. Municipal Bond Fund JPY Dividend Retail Class

主として米国の投資適格地方債（一般財源保証債およびレベニュー債）に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

#### ・ピクテ・ユーロ・セレクト・インカム

「ピクテ・ユーロ最高格付国債ファンド・マザーファンド」を通じて、質の高いユーロ通貨採用国の国債に投資し、安定的かつより優れた分配金原資の獲得を目的として運用を行いました。

#### ・フランクリン・テンプレートン・オーストラリア毎月分配型ファンド

「フランクリン・テンプレートン・豪ドル債券マザーファンド」を通じて、主として豪ドル建の公社債に投資を行い、信託財産の成長と毎月の安定した分配を目指して運用を行いました。

#### ・ピクテ・ハイインカム・ソブリン・ファンド

「ピクテ・エマージング・ソブリン債券ファンド・マザーファンド」を通じて、主としてエマージング・カントリーのドル建てのソブリン債券および準ソブリン債券に投資し、利子等収益の確保と売買益の獲得を目指して運用を行いました。

#### ・ピクテ・グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド

主に新興国の企業を含む世界の公益企業の発行する高配当利回りの株式への投資を通じて安定的な収益分配を行うこと、また、長期的な元本の成長を目指すことを目的として運用を行いました。

#### ・FOFs用日本株式インデックス・オープン

「国内株式インデックス マザーファンド」を通じて、TOPIX（東証株価指数）（配当込み）と連動する投資成果を目標として運用を行いました。

<投資対象ファンドについては、各運用会社からの情報に基づき掲載しています。>

## 運用経過の説明

### 7 当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

### 8 分配金

分配金額は、各期ごとの経費控除後の利子・配当等収益、基準価額水準等を考慮して以下の通りとさせていただきます。

なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

(1万口当たり・税引前)

項目	第222期	第223期	第224期	第225期	第226期	第227期
	2024年4月16日～ 2024年5月14日	2024年5月15日～ 2024年6月14日	2024年6月15日～ 2024年7月16日	2024年7月17日～ 2024年8月14日	2024年8月15日～ 2024年9月17日	2024年9月18日～ 2024年10月15日
当期分配金 (円)	20	20	20	20	20	20
(対基準価額比率) (%)	(0.259)	(0.256)	(0.250)	(0.268)	(0.273)	(0.263)
当期の収益 (円)	20	18	20	7	12	20
当期の収益以外 (円)	—	1	—	12	7	—
翌期繰越分配対象額 (円)	564	563	587	575	568	569

(注1)「当期の収益」及び「当期の収益以外」は、円未満を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)－印は該当がないことを示します。

## 今後の運用方針

### ○当ファンド

主として、下記の投資信託証券(以下「投資対象ファンド」といいます。)への投資を通じて、外国債券と内外の株式への分散投資を行い、インカムゲインを確保しつつ、分散投資を行うことでリスクの低減に努め、投資信託財産の中長期的な成長をはかることを目指して運用を行います。

投資対象ファンドの基準配分比率は、その主要投資対象資産ごとに以下の通りとします。また、基準配分比率には一定の変動幅を設けます。

主要投資対象資産		基準配分比率	
外国債券	先進国債券	グローバル債券	20%
		米国債券	15%
		欧州債券	15%
		オーストラリア債券	15%
	新興国債券	15%	
内外株式	世界株式	10%	
	国内株式	10%	

#### ・ FOFs用外国債券オープン

日本を除く世界の主要国の公社債に投資し、インカムゲインを確保しつつ、海外の主要な債券市場の動きをとらえることを目指して運用を行います。

#### ・ Global Multi Strategy - U.S. Municipal Bond Fund JPY Dividend Retail Class

主として米国の投資適格地方債(一般財源保証債及びレベニュー債)等に投資します。

ポートフォリオの構築は、米国の地方財政や米国地方債における各セクターの幅広いテクニカル要因及びファンダメンタルズ要因等の状況を精査した上で、個別銘柄に対する詳細な分析に基づいて行います。

#### ・ ピクテ・ユーロ・セレクト・インカム

「ピクテ・ユーロ最高格付国債ファンド・マザーファンド」受益証券への投資を通じて、原則として最高格付のユーロ通貨採用国の国債に投資し、利金等収益の確保と売買益の獲得を目指します。

## 今後の運用方針

---

- ・フランクリン・templton・オーストラリア毎月分配型ファンド

フランクリン・templton・豪ドル債券マザーファンドを通じて、主として豪ドル建の公社債に投資を行い、信託財産の成長と毎月の安定した分配を目指します。

- ・ピクテ・ハイインカム・ソブリン・ファンド

「ピクテ・エマージング・ソブリン債券ファンド・マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主としてエマージング・カントリーのドル建てソブリン債券および準ソブリン債券に投資し、利子等収益の確保と売買益の獲得を目指します。

- ・ピクテ・グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド

主に高配当利回りの世界(新興国を含めます。)の公益株に投資し、安定的な収益分配を行うこと、また長期的な元本の成長を目指すことを目的として運用を行います。

- ・FOFs用日本株式インデックス・オープン

主として、「国内株式インデックス マザーファンド受益証券」に投資し、TOPIX(東証株価指数)(配当込み)と連動する投資成果を目標として運用を行います。

## お知らせ

---

ファンドにおける資金の借入について、要件の緩和を行うため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

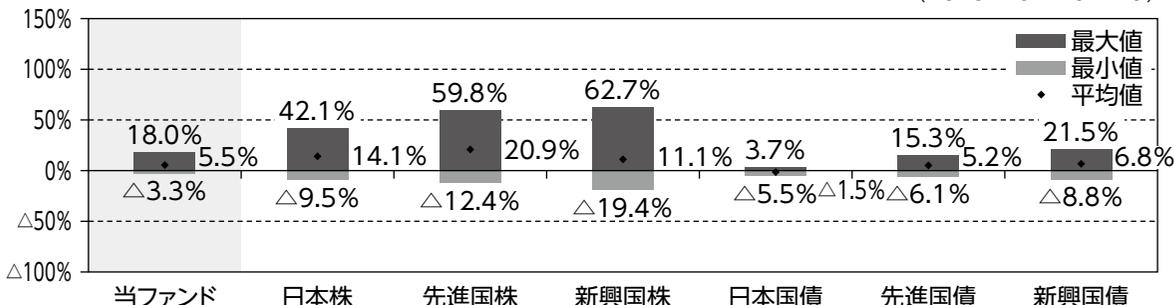
(変更日:2024年7月13日)

## 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／資産複合																							
信託期間	信託期間は2005年10月21日から無期限です。																							
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、外国債券と内外の株式に投資し、インカムゲインを確保しつつ、分散投資を行うことでリスクの低減に努め、投資信託財産の中長期的な成長をはかることを目指して運用を行います。																							
主要投資対象	<p>以下の投資信託証券(以下「投資対象ファンド」といいます。)を主要投資対象とします。</p> <p>FOFs用外国債券オープン Global Multi Strategy - U.S. Municipal Bond Fund JPY Dividend Retail Class ピクテ・ユーロ・セレクト・インカム フランクリン・templton・オーストラリア毎月分配型ファンド ピクテ・ハイインカム・ソブリン・ファンド ピクテ・グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド FOFs用日本株式インデックス・オープン</p>																							
運用方法	<p>主として、投資対象ファンドへの投資を通じて、外国債券と内外の株式への分散投資を行い、インカムゲインを確保しつつ、分散投資を行うことでリスクの低減に努め、投資信託財産の中長期的な成長をはかることを目指して運用を行います。</p> <p>投資対象ファンドの基準配分比率は、その主要投資対象資産ごとに以下の通りとします。また、基準配分比率には一定の変動幅を設けます。</p> <table border="1" data-bbox="234 780 1286 1070"> <thead> <tr> <th colspan="3">主要投資対象資産</th> <th>基準配分比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">外国債券</td> <td rowspan="4">先進国債券</td> <td>グローバル債券<sup>※1</sup></td> <td>20%<sup>※2</sup></td> </tr> <tr> <td>米国債券</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>欧州債券</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>オーストラリア債券</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>新興国債券</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">内外株式</td> <td>世界株式</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>国内株式</td> <td>10%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 日本を除く。 ※2 短期金融資産への投資比率を含む。</p>			主要投資対象資産			基準配分比率	外国債券	先進国債券	グローバル債券 <sup>※1</sup>	20% <sup>※2</sup>	米国債券	15%	欧州債券	15%	オーストラリア債券	15%	新興国債券	15%	内外株式	世界株式	10%	国内株式	10%
主要投資対象資産			基準配分比率																					
外国債券	先進国債券	グローバル債券 <sup>※1</sup>	20% <sup>※2</sup>																					
		米国債券	15%																					
		欧州債券	15%																					
		オーストラリア債券	15%																					
	新興国債券	15%																						
内外株式	世界株式	10%																						
	国内株式	10%																						
分配方針	<p>原則として、毎月14日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、収益の分配を行います。</p> <p>分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益及び売買益等の全額とします。</p> <p>分配金額については、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。</p>																							

# 代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2019/10~2024/9)



(注1) 2019年10月~2024年9月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンド及び他の代表的な資産クラスについて表示したものであり、決算日に対応した数値とは異なります。

(注2) 当ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されていますので、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

(注3) 各資産クラスの指数

日本株・・・ TOPIX(東証株価指数) (配当込み)\*1

先進国株・・・ MSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円ベース)\*2

新興国株・・・ MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)\*3

日本国債・・・ NOMURA-BPI国債\*4

先進国債・・・ FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)\*5

新興国債・・・ JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバースィファイド(円ベース)\*6

海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベース指数を使用しております。

\*全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

\*1 TOPIX(東証株価指数)とは、株式会社JPX総研が算出、公表する指数で、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出されます。「配当込み」指数は、配当収益を考慮して算出した株価指数です。同指数の指数値及び同指数に係る商標又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」という。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウ及び同指数に係る商標又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。JPXは、同指数の指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。本商品は、JPXにより提供、保証又は販売されるものではなく、本商品の設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJPXは責任を負いません。

\*2 MSCIコクサイ・インデックスとは、MSCI Inc.が開発した日本を除く世界の主要国の株式市場の動きを表す株価指数で、株式時価総額をベースに算出されます。また「配当込み」指数は、配当収益を考慮して算出した株価指数です。同指数に関する著作権等の知的財産権及びその他の一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。

\*3 MSCIエマージング・マーケット・インデックスとは、MSCI Inc.が開発した世界の新興国株式市場の動きを表す株価指数で、株式時価総額をベースに算出されます。また「配当込み」指数は、配当収益を考慮して算出した株価指数です。同指数に関する著作権等の知的財産権及びその他の一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。

\*4 NOMURA-BPI国債とは、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が公表する、国内で発行された公募固定利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数で、一定の組入れ基準に基づいて構成された国債ポートフォリオのパフォーマンスに計算されます。同指数の知的財産権は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、同指数を用いて行われる当社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。

\*5 FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性及び完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

\*6 本指数は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2014, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

## 当ファンドのデータ

### 1 当ファンドの組入資産の内容

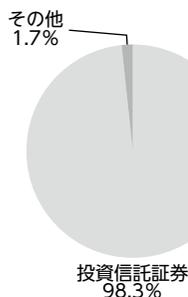
#### ○組入ファンド

	当作成期末
	2024年10月15日
FOFs用外国債券オープン	19.9%
ピクテ・ハイインカム・ソブリン・ファンド	15.0%
フランクリン・テンプレートン・オーストラリア毎月分配型ファンド	14.9%
ピクテ・ユーロ・セレクト・インカム	14.9%
Global Multi Strategy - U.S. Municipal Bond Fund JPY Dividend Retail Class	14.8%
ピクテ・グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・ファンド	9.7%
FOFs用日本株式インデックス・オープン	9.1%
その他	1.7%
組入ファンド数	7

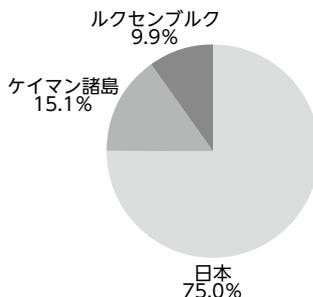
(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載されています。

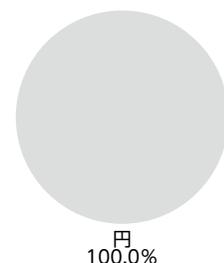
#### ○資産別配分



#### ○国別配分



#### ○通貨別配分



(注) 資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。

その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

### 2 純資産等

項目	第222期末	第223期末	第224期末	第225期末	第226期末	第227期末
	2024年5月14日	2024年6月14日	2024年7月16日	2024年8月14日	2024年9月17日	2024年10月15日
純資産総額	11,359,538,398円	11,439,381,627円	11,765,441,051円	10,939,167,280円	10,745,032,673円	11,123,681,736円
受益権総口数	14,747,721,704口	14,706,295,675口	14,767,537,108口	14,716,664,345口	14,686,663,108口	14,640,563,395口
1万口当たり基準価額	7,703円	7,779円	7,967円	7,433円	7,316円	7,598円

※当作成期間(第222期～第227期)中における追加設定元本額は144,579,005円、同解約元本額は309,793,107円です。

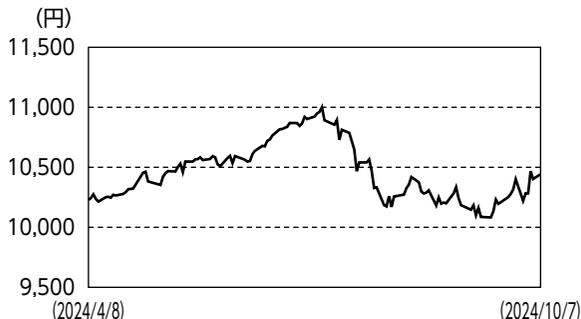
## 当ファンドのデータ

### 3 組入上位ファンドの概要

現時点で入手し得る下記ファンドの直近の決算日の情報を掲載しております。

#### FOFs用外国債券オープン

#### ○基準価額の推移



(注) グラフの基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものととして当社が別途計算したものです。

#### ○上位10銘柄

順位	銘柄名	国・地域	組入比率
1	T 1.5% 08/15/26	アメリカ	0.6%
2	T 0.375% 07/31/27	アメリカ	0.6%
3	T 4.375% 08/31/28	アメリカ	0.6%
4	T 2.625% 07/31/29	アメリカ	0.6%
5	T 4.375% 12/15/26	アメリカ	0.5%
6	T 3.375% 05/15/33	アメリカ	0.5%

#### ○1万口当たりの費用明細

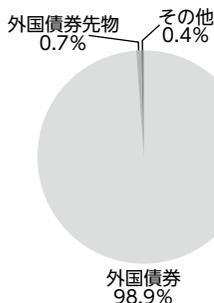
(2024年4月9日~2024年10月7日)

項目	
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	20円 (18) (1) (1)
(b) 売買委託手数料 (先物・オプション)	0 (0)
(c) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	2 (2) (0) (0)
合計	22

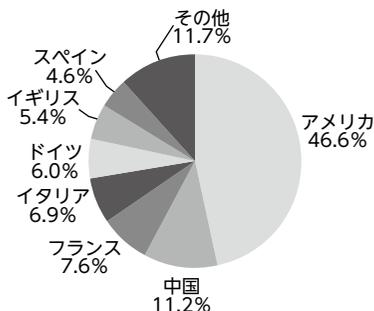
順位	銘柄名	国・地域	組入比率
7	T 2.875% 08/15/28	アメリカ	0.5%
8	T 2.75% 08/15/32	アメリカ	0.5%
9	T 1.625% 10/31/26	アメリカ	0.5%
10	T 1% 07/31/28	アメリカ	0.5%
組入銘柄数			912

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

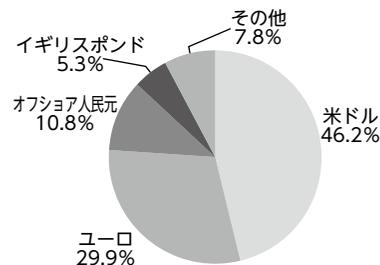
#### ○資産別配分



#### ○国別配分



#### ○通貨別配分



(注1) 上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは2024年10月7日現在のものです。

(注2) 1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の決算期のものです。費用項目の概要等については「運用経過の説明 1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

(注3) 資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。その他は未取・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

(注4) 国別配分においては、上記の他、オフバランスで外国債券先物を想定元本ベースで純資産総額に対して0.7%買建てております。

※ 上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは、当該ファンドが投資対象とするマザーファンドの内容を記載しています。

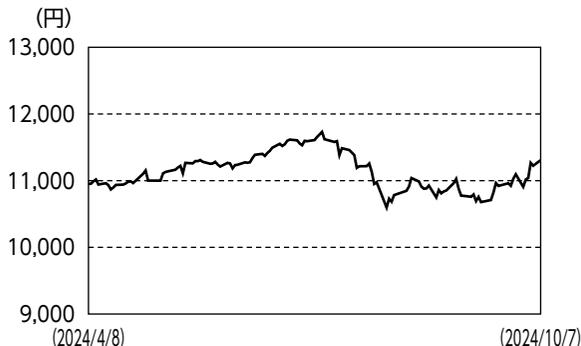
## 当ファンドのデータ

### 3 組入上位ファンドの概要

現時点で入手し得る下記ファンドの直近の決算日の情報を掲載しております。

#### ピクテ・ハイインカム・ソブリン・ファンド

##### ○基準価額の推移



(注) グラフの基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものととして当社が別途計算したものです。

##### ○上位10銘柄

順位	銘柄名	国・地域	組入比率
1	7.625% EGYPT GOVT	エジプト	1.6%
2	4.876% KHAZANAH CAPITAL	マレーシア	1.6%
3	9.625% NATIONAL POWER CO	フィリピン	1.4%
4	6.4% TRINIDAD AND TOBAGO	トリニダードトバゴ	1.4%
5	6.25% OMAN GOV INTERNTL	オマーン	1.2%
6	5.4% PERUSAHAAN PENERBIT	インドネシア	1.2%

##### ○1万口当たりの費用明細

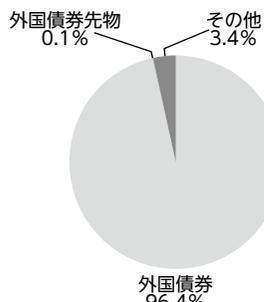
(2024年4月9日~2024年10月7日)

項目	
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	43円 (41) (1) (1)
(b) 売買委託手数料 (先物・オプション)	0 (0)
(c) その他費用 (保管費用) (監査費用)	5 (3) (2)
合計	48

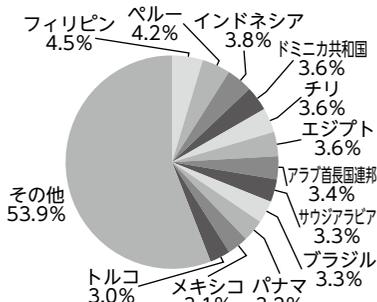
順位	銘柄名	国・地域	組入比率
7	6.45% PERTAMINA	インドネシア	1.2%
8	4.2% REPUBLIC OF PHILIPP	フィリピン	1.2%
9	6.4% STATE OF QATAR	カタール	1.0%
10	5.95% CODELCO INC	チリ	1.0%
組入銘柄数			292

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

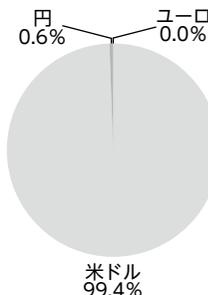
##### ○資産別配分



##### ○国別配分



##### ○通貨別配分



(注1) 上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは2024年10月7日現在のものです。

(注2) 1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の決算期のものです。費用項目の概要等については「運用経過の説明 1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

(注3) 資産別・国別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

※上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは、当該ファンドが投資対象とするマザーファンドの内容を記載しています。

※当該ファンドの運用会社からの情報に基づき掲載しています。

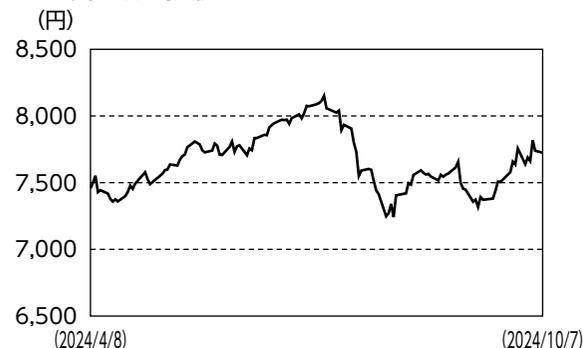
## 当ファンドのデータ

### 3 組入上位ファンドの概要

現時点で入手し得る下記ファンドの直近の決算日の情報を掲載しております。

#### フランクリン・templton・オーストラリア毎月分配型ファンド

##### ○基準価額の推移

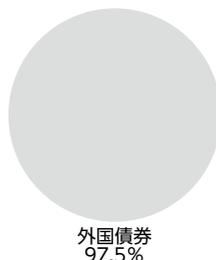


(注) グラフの基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものととして当社が別途計算したものです。

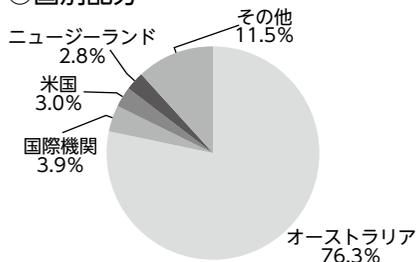
##### ○上位10銘柄

順位	銘柄名	国・地域	組入比率
1	オーストラリア国債	オーストラリア	2.9%
2	オーストラリア国債	オーストラリア	2.1%
3	ニューサウスウェールズ州政府債	オーストラリア	2.1%
4	オーストラリア国債	オーストラリア	2.1%
5	オーストラリア国債	オーストラリア	1.9%
6	ビクトリア州政府債	オーストラリア	1.7%

##### ○資産別配分



##### ○国別配分



##### ○通貨別配分



##### ○1万口当たりの費用明細

(2024年4月9日~2024年10月7日)

項目	
(a) 信託報酬 (投信会社)	20円 (18)
(販売会社)	(0)
(受託会社)	(2)
(b) その他費用 (保管費用)	1 (0)
(監査費用)	(0)
(印刷等費用)	(0)
合計	21

順位	銘柄名	国・地域	組入比率
7	アンデス開発公社債	国際機関	1.6%
8	オーストラリア国債	オーストラリア	1.5%
9	オーストラリア国債	オーストラリア	1.3%
10	ニューサウスウェールズ州政府債	オーストラリア	1.3%
組入銘柄数			230

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注1) 上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは2024年10月7日現在のものです。  
 (注2) 1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の決算期のものです。費用項目の概要等については「運用経過の説明 1万口当たりの費用明細」をご参照ください。なお、(b) その他費用の(印刷等費用)は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用です。  
 (注3) 資産別・国別・通貨別配分の比率は組入資産(現金等を除く)の純資産総額に対する割合です。

※上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは、当該ファンドが投資対象とするマザーファンドの内容を記載しています。  
 ※当該ファンドの運用会社からの情報に基づき掲載しています。

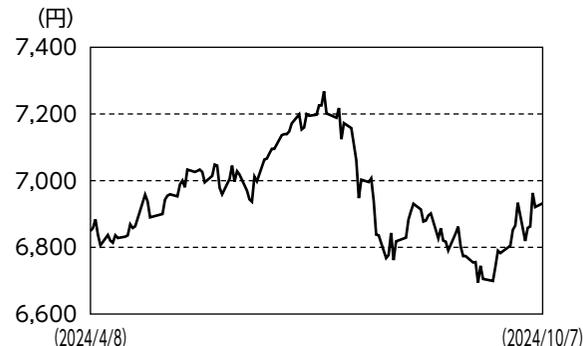
## 当ファンドのデータ

### 3 組入上位ファンドの概要

現時点で入手し得る下記ファンドの直近の決算日の情報を掲載しております。

#### ピクテ・ユーロ・セレクト・インカム

#### ○基準価額の推移



(注) グラフの基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したもものとして当社が別途計算したものです。

#### ○上位10銘柄

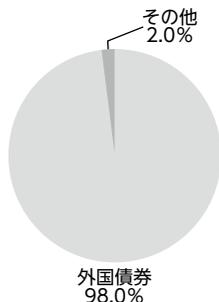
順位	銘柄名	国・地域	組入比率
1	4.75% DEUTSCHLAND	ドイツ	33.8%
2	6.5% DEUTSCHLAND	ドイツ	31.5%
3	6.25% BUNDESREPUB. DEUTS	ドイツ	14.6%
4	3.75% NETHERLANDS GOVERN	オランダ	11.2%
5	5.75% FRANCE GOVT	フランス	6.9%
6	—	—	—

#### ○1万口当たりの費用明細

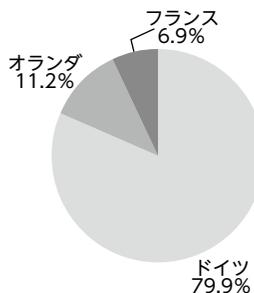
(2024年4月9日~2024年10月7日)

項目	
(a) 信託報酬 (投信会社)	16円 (14)
(販売会社)	(0)
(受託会社)	(2)
(b) その他費用 (保管費用)	2 (1)
(監査費用)	(1)
(その他)	(0)
合計	18

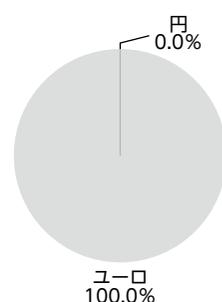
#### ○資産別配分



#### ○国別配分



#### ○通貨別配分



順位	銘柄名	国・地域	組入比率
7	—	—	—
8	—	—	—
9	—	—	—
10	—	—	—
組入銘柄数		5	

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注1) 上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは2024年10月7日現在のものです。  
 (注2) 1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の決算期のものです。費用項目の概要等については「運用経過の説明 1万口当たりの費用明細」をご参照ください。なお、(b) その他費用の(その他)は、信託事務の処理等に要する諸費用です。  
 (注3) 資産別・国別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

※上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは、当該ファンドが投資対象とするマザーファンドの内容を記載しています。  
 ※当該ファンドの運用会社からの情報に基づき掲載しています。

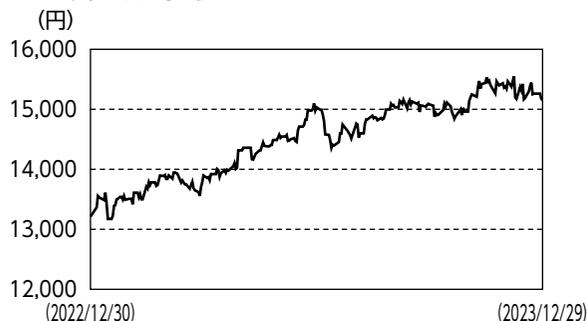
## 当ファンドのデータ

### 3 組入上位ファンドの概要

現時点で入手し得る下記ファンドの直近の決算日の情報を掲載しております。

#### Global Multi Strategy - U.S. Municipal Bond Fund JPY Dividend Retail Class

##### ○基準価額の推移



(注) グラフの基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものととして当社が別途計算したものです。

##### ○上位10銘柄

順位	銘柄名	国・地域	組入比率
1	ロサンゼルス市水道・電力局	アメリカ	2.8%
2	クック郡	アメリカ	2.3%
3	ジョブズオハイオ・ピバレッジ・システム	アメリカ	2.3%
4	シカゴ市交通公社	アメリカ	2.2%
5	ダラス市	アメリカ	2.1%
6	ロイヤルオーク市	アメリカ	2.0%
7	ダラス・コンベンションセンター・ホテル開発公社	アメリカ	2.0%

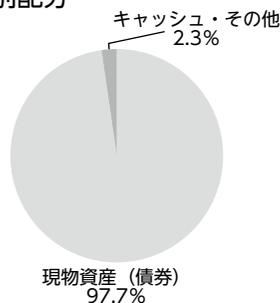
##### ○1万口当たりの費用明細

当該情報が取得できないため記載しておりません。

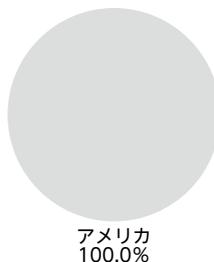
順位	銘柄名	国・地域	組入比率
8	ペンシルベニア州経済開発資金調達公社	アメリカ	2.0%
9	ロサンゼルス統一学校区	アメリカ	1.9%
10	ニューヨーク州ドミトリー公社(モンテフィオーレ・メディカル・センター・レベニュー)	アメリカ	1.8%
組入銘柄数			191

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

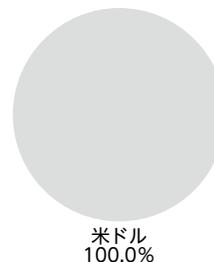
##### ○資産別配分



##### ○国別配分



##### ○通貨別配分



(注1) 上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは2023年12月末日現在のものです。

(注2) 1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の決算期のものです。費用項目の概要等については「運用経過の説明 1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

(注3) 資産別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別・通貨別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。

※上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは実質投資先であるGlobal Multi Strategy - U.S. Municipal Bond Fund全体の内容に記載しています。

※当該ファンドの運用会社からの情報に基づき掲載しています。

※基準価額の推移のデータは、当該ファンドの決算日が日本の休日に該当するため、前営業日までのデータを使用しています。